

会社概要 (2020年3月31日現在)

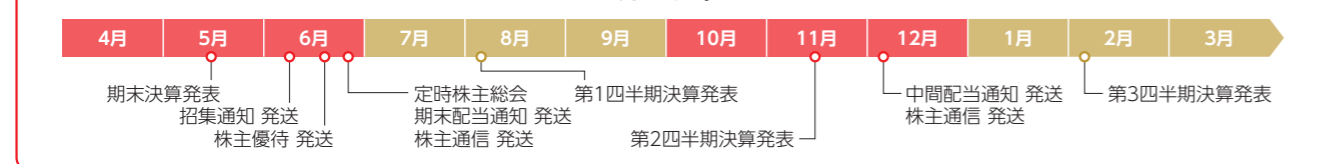
会社名 ケンコーマヨネーズ株式会社
KENKO Mayonnaise Co., Ltd.
設立年月 1958(昭和33)年3月
本店所在地 兵庫県神戸市灘区都通3丁目3番16号
(東京本社)東京都杉並区高井戸東3丁目8番13号
資本金 54億2,403万円
従業員数 3,137名(連結)
証券コード 2915(東京証券取引所市場第一部)
ホームページ www.kenkomayo.co.jp

株式の状況 (2020年9月30日現在)

発行可能株式総数 33,500,000株
発行済株式総数 16,476,000株
株主数 9,123名
大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,530	9.29
株式会社ティードアンドー	1,457	8.85
第一生命保険株式会社	757	4.59
日本スタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	756	4.59
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE HCR00	594	3.61
日本生命保険相互会社	577	3.50
株式会社三井住友銀行	559	3.39
株式会社三菱UFJ銀行	559	3.39
キッコーマン株式会社	491	2.98
一般財団法人旗影会	450	2.73

IRカレンダー



役員一覧 (2020年9月30日現在)

代表取締役社長 炭井 孝志
取締役 専務執行役員 寺島 洋一
取締役 専務執行役員 木佐貫 富博
取締役 常務執行役員 伊藤 和敬
取締役 執行役員 京極 敦
社外取締役 櫻本 和美
社外取締役 今城 健晴
社外取締役 三田 智子
社外監査役(常勤) 神田 憲樹
常勤監査役 渡辺 亮彦
社外監査役 田島 正人
社外監査役 原田 義夫

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
株主確定基準日 定時株主総会 3月31日
期末剰余金配当 3月31日
中間配当 9月30日

単元株式数 100株
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内1丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区泉2丁目8番4号
(電話照会先) 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部<杉並>
電話 0120-782-031(フリーダイヤル)

- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

Webサイトのご紹介

当社の最新情報・詳細情報はコーポレートサイトをご覧ください。



www.kenkomayo.co.jp
スマートフォンからは左記のQRコード読み取りによりアクセスいただけます。



商品サイト

商品を活用したプロレシパが充実。当社の商品購入はこちらから! 店頭にはないレアな商品も多数ございます。ぜひご確認ください。

https://www.kenkomayo.com



Salad Cafeサイト

ケンコーマヨネーズが展開するサラダのトータルブランド「Salad Cafe」は、サラダ料理や野菜、サラダにまつわる情報のあれこれをお届けいたします。

https://www.salad-cafe.com



KENKO REPORT

第64期第2四半期
ケンコーレポート

2020年4月1日~2020年9月30日
証券コード 2915

ケンコーマヨネーズ株式会社

〒168-0072 東京都杉並区高井戸東3丁目8番13号
電話/03-5964-1768(広報室直通) FAX/03-3224-7881-8

KENKO REPORT

ケンコーレポート 第64期第2四半期 2020年4月1日~2020年9月30日



障がい者アーティスト 丹野 滋生氏/作
作品名「シンフォニー」



ケンコーマヨネーズはパラリンアートを応援しています

パラリンアートとは障がい者アーティストの経済的な自立を目的とし、彼らのビジネス支援を行う活動です。



KENKO

ケンコーマヨネーズ株式会社

世の中や食市場の変化をいち早く察知し 社会とともに成長・発展し続けてまいります。

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、食を取り巻く環境は大きく変わってきております。一日も早く収束することを心から願うとともに新しい日常における新たな市場創造を目指してまいります。



代表取締役社長 **炭井孝志**

上期業績について

調味料・加工食品事業につきましては、特に外食分野において新型コロナウイルス感染症拡大の影響が大きく、サラダ・総菜類、タマゴ加工品、マヨネーズ・ドレッシング類すべてのカテゴリーにおいて減収となりました。一方、総菜関連事業等につきましては、2018年6月より稼働を開始した関東ダイエツクック神奈川工場の売上高が順調に拡大し増収となりました。

また利益面につきましては、固定費圧縮等の収益改善を進めてまいりましたが、売上高減少の影響は大きく減益となりました。

なお当初、2021年3月期の業績予想は未定としておりましたが、第2四半期以降は経済活動が徐々に改善することを前提として先般公表いたしました。

上期の取り組みについて

業務用のお客様へは、コロナ禍で直接お会いできず商談の場が減っておりますが、オンライン商談などを通じて提案活動を続けております。業態に応じたメニューの数々、飲食店様のテイクアウトを応援する提案書、プロが教えるサラダの盛り付け動画などさまざまなツールを取り揃え、ご紹介しております。一般のお客様には、おうちごはんを応援するべく、テーマごとに当社商品を使ったメニューをご紹介し手軽にお買い求めいただけるようご案内しております。また、料理教室「キッチンスペース831」をオンラインで開催するなど、外出がままならないお客様のお手伝いもしております。

また、7・8月には、2020年秋冬向け新商品として計10品を発売いたしました。海外トレンドから生まれた商品、メニューに彩りを添える商品、テイクアウトやデリバリー需要にお応えする商品など私たちの商品開発力を生かしたラインナップとなっております。

テイクアウトやデリバリー、おうちごはんなどの需要は今後も続く予想されます。そのような需要を見逃すことなく商品開発、メニュー提案を継続し、業務用、家庭用すべてのお客様に対してお役に立てる情報を今後も発信してまいります。

新型コロナウイルス感染症 拡大防止対策の取り組みについて

当社グループは、新型コロナウイルス感染症拡大を防止すべく全従業員の安全確保と、お客様へ安全・安心な商品をお届けするための対策を継続しております。

基本の徹底として、従業員・来訪者の検温の実施、うがい・手洗いの励行、消毒の励行、マスク着用等感染防止対策の徹底を行うと同時に、ソーシャルディスタンスを確保した社内レイアウトへの変更を行っております。また、業務内容に応じて最大限の在宅勤務・時差出勤を推奨しております。さらには、国内外への出張は原則として禁止し、可能な限り電話やメール、Web会議等を活用して社内外とのコミュニケーションをはかっております。

なお、生産工場・受注センター・お客様相談室につきましては、従業員やお客様、関係各社の安全・安心に

引き続き最大限の配慮をし、感染予防策を徹底した上で業務を継続しております。

株主の皆様へのメッセージ

新型コロナウイルス感染症は、私たちの生活に大きく影を落とし、食を取り巻く環境も様変わりしてきています。新しい日常に伴った新しい食のスタイルやトレンドが生まれており、以前と全く同じ姿に戻ることは難しいでしょう。しかしながら、私たちの「サラダをメインディッシュに！」を合言葉に、サラダの魅力を発信し続けていくという姿勢に変わりはありません。世の中や食市場の変化をいち早く察知し、お客様のニーズに合った商品やメニューのご提案を継続してまいります。

2020年度は中期経営計画「KENKO Value Action～価値の創造～」の最終年度となります。厳しい環境下ではありますが、各種対策を講じながら業績向上に邁進してまいります。また、来年度から始まる新中期経営計画の策定も始まっております。新しい私たちにもぜひご期待ください。

株主の皆様におかれましては、引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

新商品のご案内

2020年秋冬向け新商品として7・8月に業務用の新商品10品を発売いたしました。海外トレンドを調査し開発した商品をはじめ、メニューに彩りを添える商品や、保存性に優れた商品を取り揃えました。高まりをみせるテイクアウトやデリバリー需要にもお応えするべく、積極的に拡販してまいります。



9月1日
発売
「北海道チルドポテト」シリーズから
便利なスライスタイプが新登場



皮むき&加熱済みの
じゃがいも
北海道
チルドポテト
スライス

9月17日
発売

まろやかな味わいで
お好み焼きなど粉ものに最適!

らくらく線引き!
白いマヨソース



KENKO NOW

受賞

第6回介護食品(スマイルケア食)コンクール入賞 「北海道チルドポテト 1/4カット」

4月に、「北海道チルドポテト 1/4カット」が、「第6回 介護食品(スマイルケア食)コンクール」において入賞いたしました。

本商品は、生のじゃがいもと比べて、洗浄や皮むき、加熱工程が不要で調理の簡便化に繋がること、国産のじゃがいもを使用し、素材そのものの味がおいしいことなどが評価されました。

※「介護食品(スマイルケア食)コンクール」は、介護食品市場の拡大、介護食品の品質向上を目的として、日本国内で販売されている介護食用途の商品の中から選ばれた優れた商品を表彰しています。
株式会社日本食糧新聞社主催、農林水産省後援。



お知らせ

テイクアウト応援

急速に高まるテイクアウト需要に応え、7月より飲食店向けにテイクアウト特集ページを公開しています。

現在、飲食店を中心にテイクアウトメニューの充実が求められており、「他店との差別化」がキーワードになっています。そこで当社では旬の食材を使って季節感を演出し、華やかな見た目に仕上げたお弁当メニューや、メニューを組み立てる際のポイントなどをまとめた提案書の特集ページにて公開。今後も飲食店のお客さまに向けた様々なお役立ち情報を発信していく予定です。ぜひご期待ください。



新商品

Salad Cafeより「Saladキット」発売

サラダカフェ株式会社では、関西・関東の百貨店やショッピングモールを中心に展開するサラダショップにて、ご自宅でデパ地下のサラダや惣菜を再現できる調理キットとして「Saladキット」を7月に発売いたしました。

「Saladキット」は、在宅時間が増え毎日の調理がマンネリ化しているという方や、調理の手間は省きつつも、手作り感のあるものを家族と一緒に楽しみたいというお客さまをターゲットに開発した商品です。

Salad Cafeでは、今後もお客さまのニーズにこたえる商品づくりに取り組んでまいります。

※掲載商品は販売終了しています。



生ハムと玉ねぎの
柑橘ソースマリネキット

新商品

8月24日のドレッシングの日[®]に発売! 「ベリー香るドライフルーツドレッシング」



当社では、8月24日のドレッシングの日にあわせて「ベリー香るドライフルーツドレッシング」を発売いたしました。

レーズン、ドライストロベリー、ドライクランベリーの濃厚な甘味とやわらかな酸味が口いっぱいに広がる、ドライフルーツの濃縮された美味しさを堪能できるドレッシングです。可愛らしいピンクの色合いが、料理を明るく華々しく仕上げます。

ドレッシングの日とは…

ドレッシングの幅広い活用方法や、ドレッシングを使用したメニューを多くの方にご案内し、より豊かな食生活をご提案するため、当社が制定。2016年に一般社団法人日本記念日協会に登録認定されました。



野菜(の日)の上に
ドレッシング(の日)
をかける

野菜の日
(8月31日)

ドレッシングの日
PRキャラクター
どれい



料理教室「キッチンスペース831」 オンライン講座がスタート

一般のお客さまを対象に、2017年から対面型で実施していた料理教室「キッチンスペース831」において、6月よりオンライン講座を開始いたしました。今までに「アートウィッチ」や「ピザ」、「アジア料理」などをテーマに実施しており、9月にはテレビ番組等で取り上げられSNSでも話題となった当社商品「ガーリックバターソース」を使ったガリバターづくしのレッスンを行いました。

キッチンスペース831とは?

当社において、カフェやレストランなど、飲食店向けメニューの開発を担当する社員が講師をつとめる「一般のお客さまを対象とした料理教室」です。2017年6月の開講から約3年間で、開催数は100回以上、受講者数は500名以上(2020年11月時点)になります。

※「アートウィッチ」「ガリバタ」は当社の登録商標です。

参加者の声

大・大・大満足です。断面を美しく見せるコツも含め丁寧に説明下さり、とても楽しく受講させて頂きました。いつか対面でもレッスンを受講したいです。

先生が、丁寧にプロならではのコツを教えてくださいましたので、言われた通りにするだけでアートのようなサンドが出来て感激!おうち時間を楽しみました!



6月開催「お店のようなアートウィッチ他 全3品」レッスンより



詳しい財務情報は当社のIRサイト(株主・投資家情報)をご覧ください。 www.kenkomayo.co.jp/ir ケンコーマヨ IR 検索

当第2四半期のポイント(連結)

【売上高】

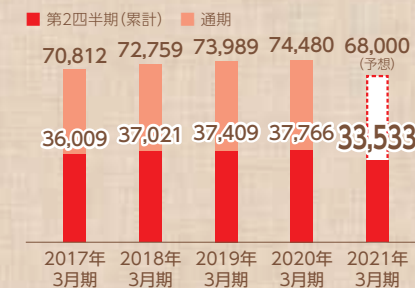
- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響で飲食店・商業施設等の休業、営業時間短縮により外食分野において大きな影響

【経常利益】

- 売上高減少の影響が大きく減益で着地
- 事業計画の見直しや活動経費削減等の収益確保に向けた取り組みを進める

●連結財務ハイライト(単位:百万円)

売上高



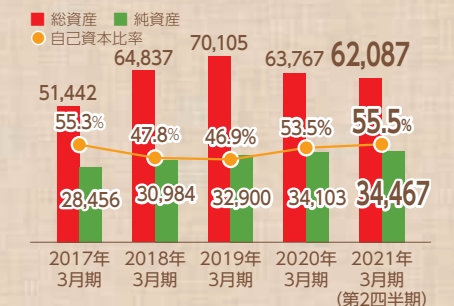
経常利益



親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益

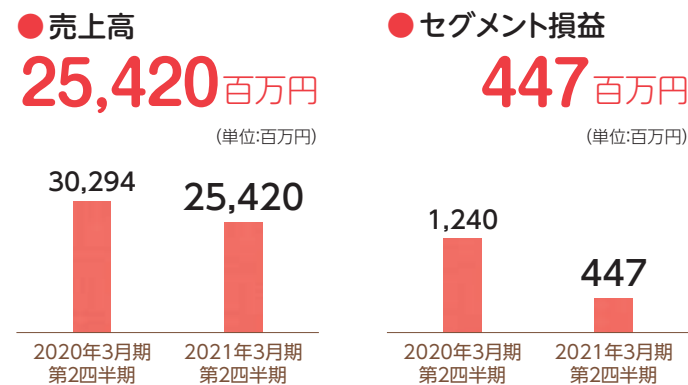


総資産・純資産/自己資本比率

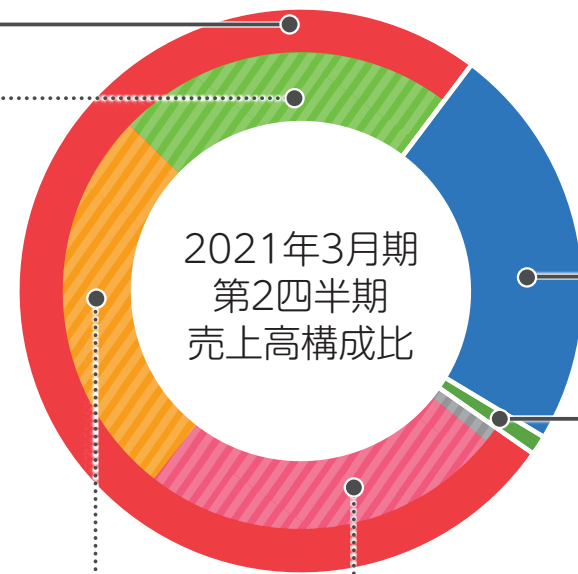


セグメント別営業概況(連結)

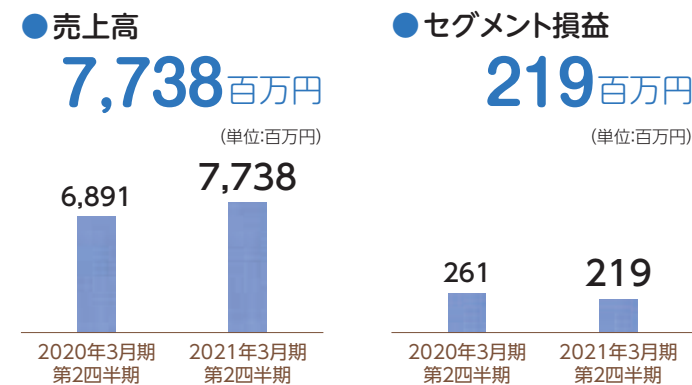
調味料・加工食品事業 75.8%



主な事業内容 サラダ・総菜類(ポテト/ごぼう/ツナ等を使用したロングライフサラダ等)、タマゴ加工品(厚焼き卵、タマゴサラダ等)、マヨネーズ・ドレッシング類の製造・販売



総菜関連事業等 23.1%



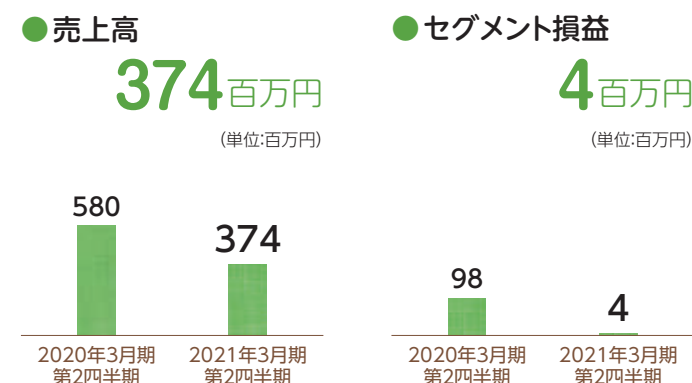
主な事業内容 国内の連結子会社7社が行う事業
フレッシュ総菜(日配サラダ・和惣菜)の製造及び量販店等への販売、ケンコーマヨネーズからの調理加工食品及びタマゴ加工品の生産受託事業

ポイント ●関東ダイエツク神奈川工場の売上高が順調に拡大

海老とカニ風味のビスクパスタ

ワインと愉しむ「トリュフ香るポテトサラダ」

その他 1.1%



主な事業内容 ショップ事業(Salad Cafeショップ)及び海外事業。
※海外事業は持分法適用会社のため売上高には含まれません。

ポイント ●Salad Cafeは新型コロナウイルス感染症拡大の影響による、外出自粛等により売上減少

～寒さに負けない～
生姜と根菜のはちみつマリネ

～Xmas限定～
北海道産インカのめざめとローストビーフのサラダ

サラダ・総菜類
売上高 7,764百万円

ポイント ●ピュッフェ・パイキング形式での食事提供の中止等により主力商品の1kg形態ポテトサラダが減少

まるごと北海道ポテトサラダ さやか
豆のごま和えサラダ 200g

タマゴ加工品
売上高 8,974百万円

ポイント ●コンビニエンスストア向けのタマゴサラダや麺用の錦糸卵が減少

グッドテイスト タマゴサラダ半熟風
惣菜亭 錦糸卵

マヨネーズ・ドレッシング類
売上高 8,219百万円

ポイント ●外食分野の主力商品であるマヨネーズの1kg及びドレッシングの1L形態商品が大きく減少
●ファストフード向けでプロモーション商品の導入が進む

トリプルバランスノンオイル たまねぎ
旨辛コチュジャンソース